



# 託北だより「あすなろ」No.37

「和」～敬・愛・信～

令和6年12月6日（金）

熊本市立託麻北小学校

文責：小倉 秀俊



HPコード

## ☀️ 「天の蔵に徳を積む」

12月5日（木）全校集会で次のような話をしました。11月は、「心かがやけ月間」でしたので、それに関連した内容です。

みなさん、おはようございます。12月に入り、寒さが厳しくなりましたね。体調は大丈夫ですか。

明日は、「北っ子フェスタ」本番ですね。今まで練習したことをしっかり出し切って、観ている人、聴いている人を感動させてください。

さて、この画像を見てください。どんな場面かわかりますか。

11月は「心かがやけ月間」でした。たくさんの方が、挨拶運動や朝の清掃に取り組んでくれました。ありがとうございました。

ところで、こういう言葉があります。「天の蔵に徳を積む」。少し難しいですが、「徳」とは、「人のためになることを行うこと」です。ですから、挨拶運動やボランティア清掃も「徳」の一つです。また、「天」とは、「空」のもっと上の「見えない世界のこと」を表します。そして「蔵に積む」とは、昔の倉庫を「蔵」と言いましたが、その中に入れて保管しておくことです。みなさんは貯金をしていますか。貯金箱に毎日お金を入れていくとどうなりますか。そう、いっぱいになって、たくさんのお金が貯まりますね。そして、欲しいものが手に入ります。それと同じように、「天の蔵に徳を積む」とは、いいことをすると、天の蔵に「徳」が貯まっていき、それが一杯になると自分にとっていいことが起こるという意味の言葉です。それは、今すぐではないかもしれませんが、でも将来いいことがあると思います。ただ、はっきり言えるのは、徳を積んでいる人は、心が豊かになっているということです。心が豊かになると、顔の表情も変わります。笑顔になります。笑顔になるとみんなが幸せになります。



「徳」は、挨拶運動や清掃ボランティアだけではありません。先日、朝、校

門で旗振りをしていたら、登校中に拾ってきたごみを持ってきた人がいました。これも「徳」ですね。前回の集会で紹介した動画の行動も「徳」です。みなさんが、「徳」を積むようになると、託麻北小にいいことがたくさん起こるような気がします。ぜひ頑張ってください。

これでお話を終わります。しっかり聞いてくれてありがとうございました。

## ☀️「芋ほりに行ってきました」

12月3日(火)の午後、1年生と2年生がサツマイモの収穫体験をしました。本来は先週の予定でしたが、雨のため延期になっていました。子どもたちは、朝から芋ほりの格好で登校し、準備万端でした。1学期に苗を植えた畑には、地域の方のお世話で、大きなサツマイモがたくさん育っていました。子どもたちは、大喜びで、大きなお芋さんと格闘していました。収穫後は、大きな袋いっぱい詰め込み、学校まで運びました。お家ではどんな料理に変身するのでしょうか。



## ☀️「バスケットボールの寄贈」

地元のプロバスケットボールチーム熊本ヴォルターズから、バスケットボール3個を寄贈していただきました。体育の授業で活用させていただきます。今回は、大和ハウスさんのご支援で、東区の小中学校27校に寄贈されたということです。ありがとうございました。



### ☐ コーヒーブレイク



校門を入ると、玄関の右上に時計があります。先日、登校時に、子どもから時刻を尋ねられました。「自分で確認して」と言おうと時計を見たら、10時30分と読めます。「え？」と思って自分の時計を見たら、かなりずれていました。早速主事の桐原先生に調整をお願いしました。ところで、我が家には、掛け時計と置時計が合わせて8台あります。しかし、電波時計以外は、どれも少しずつ正規の時刻とずれがあります。それでも困ることなく生活しています。なぜなら、それぞれの時計のずれを、家族全員が把握しているからです。下手に合わせると混乱するので、そのままにしています。特にリビングの時計は需要です。キッチン時計は10分遅れ、食卓時計は5分進んでいます。今朝も、家族の誰一人違和感を持つことなく、ずれ方の違う時計を見ながら朝の準備をしていました。頭の体操に丁度いいのかもしれない。